



2024年7月30日

ARCALIS、国立がん研究センターと mRNA 医薬品の研究開発及び 製造に関する提携協定を締結

株式会社 ARCALIS（本社：福島県南相馬市、代表取締役社長：高松聡、以下「ARCALIS」）は、国立研究開発法人国立がん研究センター（所在地：東京都中央区、理事長：中釜斉、以下「国立がん研究センター」）と mRNA 医薬品の研究開発及び製造に関する協業推進を目的とした提携協定を締結いたしましたのでお知らせいたします。

本契約により ARCALIS は、国立がん研究センター橋渡し研究推進センター（NCC-CPOT）の関わる mRNA 創薬関連の基礎シーズの社会実装を支援すると共に、国立がん研究センター先端医療開発センター（NCC-EPOC）が主として担う mRNA 医薬の臨床試験・治験の促進に CDMO の立場から協力していきます。

ARCALIS の代表取締役社長である高松は今回の提携に関し「国立がん研究センターとこのような契約を締結できたことは、私たちにとって大きな喜びであり光栄に思います。これにより、ARCALIS は、国立がん研究センターとの連携を強化し、mRNA 医薬品の研究開発および製造において重要な役割を果たすことができます。今後も私たちは、患者様の健康と安全を最優先に考え、高品質で安全な mRNA の製造を通じて、日本の医療業界の発展と、国際社会全体の健康と福祉の向上に貢献することを目指していきます。」と述べています。

ARCALIS について <https://corp.arcalis.co.jp/>

ARCALIS は、アクセリード株式会社(代表取締役社長：富所伸広)と、Arcturus Therapeutics Holdings, Inc.(NASDAQ：ARCT)が共同で設立した mRNA 医薬品受託製造開発(以下「mRNA 医薬品 CDMO」)事業を展開する企業です。世界中の製薬会社、創薬ベンチャー、アカデミア等、幅広い顧客に高品質の mRNA 医薬品の安定供給を約束する世界初の統合型 mRNA 医薬品 CDMO 事業の展開を目指します。

2023年7月に竣工した福島県南相馬市の mRNA 医薬品原薬新工場は、現行の医薬品適正製造基準(cGMP)を満たした最先端の製造管理、品質管理システムを備え、ARCALIS は今後全世界を対象に mRNA 医薬品の受託製造を行う予定です。

問い合わせ先：ARCALIS 柏の葉事務所 0471-37-1811